

楽 ステージ出演者紹介 楽



アート・インクルージョン ・ファクトリー

一番町にある就労継続支援 B 型の事業所。現在 41 名のアーティストが所属し日々絵を描き、物を作り、自己の表現を磨いてアートを仕事にしている。有志でアイドル・インクルージョンを結成し、他事業所のステージイベントや主催のイベントでパフォーマンス活動をすることもある。最近はオリジナルミュージカルに挑戦している。



D-PROJECT

様々な市民の交流を目的とし、打楽器や音楽を通じての非言語的なコミュニケーションをとりながらチーム作りの中で親交を深め「地域交流事業」として多くのご協力者の元、進められています。2013 年から 8 月末に開催される 24 時間テレビ仙台会場チャリティステージにて毎年オープニングで演奏。



千石史子
(ソプラノ)

宮城県第三女子高校（現三桜高校）を経て宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。各地でのソロ活動や合唱指導を多数行っている。ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、丸の内夏音楽祭に出演。JR 東日本主催『仙台駅コンサート』にて仙台フィルハーモニー管弦楽団とグリーン、シベリウス作品で共演。千葉交響楽団と共演。ニューヨーク及びプリンストンでの室内楽コンサートに出演。声楽アンサンブルグループ Stella、Handel Festival Japan 専属カンゾンコンサート室内合唱団、Sound Particles のメンバーとしても活動中。千葉県松戸市在住。



池田緋沙子
(フルート)

仙台市出身。9 歳からフルートを始める。宮城教育大学音楽教育専攻卒業。2016 年ソロリサイタルを開催。2018 年から 4seasons concert シリーズを主催（全 4 回の予定）。ソロ、室内楽など様々な演奏活動を行うほか、宮城県文化振興財団主催音楽アウトリーチや日本音楽家ユニオン主催スマイルコンサートなど学校や病院への訪問演奏なども積極的にしている。ルピナスミュージック（フルート教室）を主宰。尚綱音楽教室、ヤマハ大人の音楽教室、サンリツ音楽教室、ヤマノミュージックサロン仙台フルート科講師。日本音楽家ユニオン、宮城県芸術協会会員。



及川久美子
(ピアノ)

宮城県第三女子高等学校（現三桜高校）卒業。郡山女子大学短期大学部音楽科卒業後、音楽教室、幼児教室にて講師、太平洋フェリー株式会社ラウンジコンサート等、演奏活動を行う。その後、演奏活動、指導、子育てと並行して、宮城学院女子大学学芸学部音楽科へ編入学、2018 年卒業。学び携わってきた幼児教育、音楽指導、音楽療法、福祉現場における音楽プログラム、演奏活動を通して独自の視点から教育、福祉、社会と繋がるようなコーディネートを発信している。みやぎの音楽教室主宰。虹のさかなプロダクション代表。



菅田かおり
(ジャズボーカル)

仙台市在住のジャズボーカリスト。大学卒業後 6 年間会社勤めを経験、1999 年渡米。NY での音楽修行、活動を経て帰国後、東北仙台を拠点にコンサートやライブを行う。2007 年に初のリーダージャズアルバム『Why Was I Born』で全国デビュー。HMV ショップ 2007 年 12 月付ジャズボーカル部門チャート売り上げ 1 位を獲得。2018 年 3 月 10 日東北出身の女性ジャズミュージシャン二人によるジャズユニット「レディやまねこ」で CD アルバム「Let them talk」をリリース。東北各地でジャズライブやイベント等、音楽や文化で東北、地域を楽しむ様々な活動も展開中。



齋藤 寛
(パーカッション)

宮城県仙台市在住のパーカッショニスト。20 代にブラジル音楽に出会い、ブラジル音楽バンド「Areia Branca」、シヨロユニット「Choro em po」を結成。その後、本格的にパーカッショニストとして様々なジャンルで活動。打楽器をコミュニケーションツールとして活用した独自の「打楽器ワークショップ」を様々な施設や市民センター、音楽大学や楽器店などで開催。財団等を通じ、数多くの小学校で打楽器を用いたアウトリーチ活動も行っている。地元である仙台を拠点として活動している「MONKEY MAJIK」のサポートパーカッションとして、全国ツアーやレコーディングに参加している。



佐藤実治
(ヴァイオリン)

宮城県出身。3 歳よりヴァイオリン、12 歳でドラムを始める。21 歳の時にヴァイオリンを再開。Monkey Majik、Rake、ティーナカリーナ、熊谷育美、Hi-Fi-Camp、あんべ光俊とのツアー、レコーディングに携わる。2018 年に両側小脳梗塞を発症。リハビリと共に手にしたカメラで写真と詩で表現し、その時に感じたものを写真詩集としても綴る。現在、リハビリと共にヴァイオリンの演奏に復帰。

楽 楽 楽 文化祭 2022

らららぶんかさい



参加無料
誰でも気軽に
参加できます。
直接会場へ!

「楽しいこといっぱい」の一日

令和 4 年
1 月 23 日 日
10 時スタート

太白区文化センター
仙台市太白区長町 5-3-2
地下鉄南北線長町駅 南 1 番出口直結、JR 長町駅徒歩 3 分
※専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

楽 共催団体紹介 楽

一般社団法人アート・インクルージョン
「アート・インクルージョン」とは生き方であり、一つの思想です。それはアートを通して全ての人を優しく包み込む社会を実現することです。また、広い意味での芸術文化活動を通して障がいのある無や性別、年齢、国籍を超え、障がいのある人をはじめ、少数者の立場に置かれている人々が積極的に社会に関わり、参画し、交流し、あらゆる人を優しく包み込む社会の実現と、このムーブメントが全国に広がり、また想いを同じくする海外の人たちとも交流を図ることを目的としています。

特定非営利活動法人ほっぷの森
自然界において動植物が互いに役割を持ち、豊かな森を創っています。それぞれが、それぞれに意味があり、個性と個性が大きな森を創っています。「ほっぷの森」では障害のある方がそれぞれの自立に向けて活動しています。様々なプログラムや仕事を通し、自らが考え、決定し、歩み出すことを大切にしています。

【主催】公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 仙台市太白区文化センター
【共催】一般社団法人アート・インクルージョン 特定非営利活動法人ほっぷの森
【問い合わせ先】仙台市太白区文化センター 022-304-2211

2F

楽楽楽ホール

『楽楽楽文化祭 春の響きコンサート』

開催時間 14:00~15:30 (開場 13:30)

パフォーマンスあり、クラシックあり、ポップスあり
赤ちゃんからご年配の方まで
お楽しみいただけるプログラムです。

【出演】アート・インクルージョン・ファクトリー、D-PROJECT、
千石史子(ソプラノ)、池田緋沙子(フルート)、及川久美子(ピアノ)、
菅田かおり(ジャズボーカル)、齋藤寛(パーカッション)、佐藤実治(ヴァイオリン)
※チラシ裏面に出演者紹介があります。
【企画】特定非営利活動法人ほっぷの森

ベビーカー席あります。
赤ちゃんを連れて気軽に
ご来場ください!

楽

仙台ひと・まち交流財団 30周年 ありがとう企画

『30のパーツをさがして!』

10:00~完成まで 先着 30名様

30個に分割されたピースをセンター内を探検しながらさがしだし、ホワイエに設置されたパネルにはめこんで、「30th」(30周年)の文字をみんなで完成させるアドベンチャー型参加企画。
参加された先着 30名様には素敵なプレゼントがあります!
詳しくはホワイエのパネルを見てね!



ホワイエ フードドライブも!

『楽楽楽マルシェ!』

開催時間 10:00~15:30

ご家庭や会社の余分な
食料品をお持ち下さい!
AGAIN
家庭や職場に眠っている、まだ賞味期限が
切れていない食料品をお持ちください!
「ふうどばんく東北 AGAIN」を通じて、食べる
ものが無くて困っている方に無償で届けます。

楽楽楽文化祭

らららぶんかさい



楽楽楽文化祭 2021
の様子はコチラ

展示ホール

アートワークショップ『アートで楽楽楽!』

開催時間 10:00~15:00

体験型のワークショップを中心に
創作活動をたのしめます。

地下
1F

楽

香りのミストルーム

五感を刺激するだけでなく除菌にもなる
アートスペースへのエントランスです。

Ai ファクトリー@楽楽楽文化祭

一番町にある「アートを仕事にする」
福祉サービス事業所の日常が楽楽楽文化祭に出現!
アートの公開制作のほか、似顔絵やかつらの
コミュニケーション企画も!

【公開制作】アート・インクルージョンの
表現者たち

アロマスプレーをつくろう!

好きな香りを選び、スプレーボトルをデコって
自分だけのアロマ除菌スプレーを作ります!
コミュニケーション企画も!

【講師】青山香月
(アロマ作家)

顔ハメパネルで写メ!

オリジナルの顔ハメパネル
の前でハイ、チーズ!

レトロなボタンでつくる アクセサリーワークショップ

プレスレットとブローチを
つくるワークショップを開催!
【講師】ささき かつら
(コンテンポラリージュエリー作家)

楽楽楽オンライン交流

太白区文化センター内を
オンラインでむすびます!
展示ホールとホワイエで楽楽楽ホール

「ながまちあん」 長町の地層をつくろう!

飛沫防止にも使われるプラシートに
好きなことをかいて長町の「地層」をつくります!
完成した「地層」は他の文化センターでも
展示していく予定です。

【講師】門脇篤
(現代アーティスト)

楽楽楽映像祭

アートによるインクルーシブ社会
への取り組みを描いた映像や
震災後の三陸をサイクリングする
ドキュメンタリーなどを上映

【上映予定ラインナップ】
「パートナーズ」
「三陸の海に壁ができた理由」
「GYOKURENJI」
「私の祖父はインドネシアに
残ることに決めた」
「俺の人生」
「まんじゅう一筋」

音楽練習室 1

『楽楽楽映像祭 2022』

開催時間 10:00~15:00

地下
2F

楽

スケジュール

| | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 |
|---------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 2F 楽楽楽ホール | | | | | コンサート | |
| ホワイエ | マルシェと休憩ブース | | | | | |
| 地下 1F 展示ホール | アートワークショップ | | | | | |
| 地下 2F 音楽練習室 1 | 楽楽楽映像祭 | | | | | |